

# あぢか

## 議会だより

第 86 号 2013. 12. 24

議会と語らう会実施

2 ページ

身近なテーマで自由に懇談

12 月定例会

4 ページ

小学校 6 年生が議会を傍聴

一般質問

6 ページ

4 人の議員が磯焼け問題など質問

議会の活動実績 240 に

13 ページ

東京陳情報告

14 ページ

小 6 生の議会傍聴感想

16 ページ

編 集 小値賀町議会 広報常任委員会

発行責任者 小値賀町議会議長 電 話 0959-56-3111



# 「こんないい島はなか〜」「藻場再生を一緒に」

## 3つの団体 「議会と語ろう会」を実施

### 新企画 身近な問題をテーマに 自由に懇談

開かれた議会を目指して、議会改革を進めているところですが、春に各地区ごとに開かれた出前議会に引き続き、今回は各種団体やグループに呼びかけてテーマごとに意見交換を行う「議会と語ろう会」を開催しました。本年度は、友遊会、小発動連合会、担い手公社研修生が対象でした。

**楽しかった。議員さんごんごんにリラック  
スしてしゃべったことはなか〜**

10月31日、社会福祉協議会の2階で、高齢者の友遊会のみなさんと共に身近な問題について懇談しました。

テーマに『自分たちの周りで足りないこと、ありがたいこと』を掲げ、高齢者の目から見た小値賀を語ってもらいました。

「玄関を出たら挨拶してもらおうのが嬉しい」「至れり尽くせりで、こんないい島はない」と感謝の言葉が示され、「何か老人でできるものがあるれば恩返ししたい」との意見も出されました。



バス代などが無料なのは気が引けるとの思いや

「夜明けの歌」をご披露いただき大爆笑の中で幕を閉じました。



高齢者グループ友遊会との「議会と語ろう会」

**藻場再生は大事なことであるので、進めて  
もらいたい。**

11月1日、役場2階の会議室で小発動連合会の皆さんと『小値賀の海を守る』のテーマで意見交換を行いました。磯焼け問題や漁業不振や将来の不安などの意見が出され

「藻場の問題などは、漁師の力ではどうしようもできない」「漁師の数が減り将来が不安」との意見が出される一方「行政と一緒に藻場の問題な

ら、「いい機会を作ってもらい、いい勉強になった」との言葉で閉めさせていただきました。



**サラリーマン時代の収入を上回りたい。  
小値賀の農業後継者が増えて欲しい。**

10月30日、役場2階の会議室で『私が考える明るい未来とは？』と題して担い手公社研修生と修了生の意見交換を行いました。

のにお世話になっていゝるなどの心情と感謝の気持ち語られ、一日でも早く収量を増やせるよう頑張っていると、現状を報告してもらいまし

少し緊張気味の皆さんでしたが、まじめな態度で好感が持てました。今後の取り組みに支援できることはしていきたいと思えます。



小発動連合会との「議会と語ろう会」



# 小値賀小学校の6年生が議会傍聴

一般町民と合わせて32人が議場にお越しいただきました

12月定例会



「緊張した。」「こんなところがあったの?」

来年1月子ども議会を開催予定

12月10日から12日までの3日間の会期で平成25年第4回定例会が開催されました。

今回の定例会は、条例改正2件と一般会計補正予算及び特別会計補正予算とあわせて4議案でした。

10日の初日は、冒頭に各委員会報告を行い、その後、町長の行政報告がなされました。

行政報告の主な内容は、福岡とのチャーター便が年末年始で打ち切るとの佐賀航空の方針に対して期間の延長を求めたが機体の老朽化等、代替機の購入目途がつかずまで時間がかかるとの返事であったこと、12月の子牛セリ市で前回より平均8万4000円高で、去



勢牛は83万8000円の最高価格がついたことなどです。

一般質問は4人の議員が登壇され、「磯焼けの原因について」、「6次産業化の取り組みについて」などを町長に質問しました。(関連記事は6頁から10頁)

この一般質問には、来年1月に「子ども議会」を計画している小学6年



生16名と先生2名及び一般の町民の合計32名が傍聴し、熱心に聞き入っていました。

子どもたちは、初めての議会に、やや緊張したようです。(感想文の抜粋は16ページに掲載)

## 旧中学校解体工事に「地域の元気臨時交付金」

### 離島活性化交付金の対象に3事業が追加

今回の補正は、離島活性化交付金や地域の元気臨時交付金など国庫支出金の増額補正が主なものです。

離島活性化交付金は追加申請の分が認められたものです。

地域の元気臨時交付金は初めての交付金で地方の公共事業実施に対して交付されるもので本町では2事業が認められました。

主な質疑の内容を抜粋します。

220万円分支出し、搭乗者数は延べ102名

地域の元気臨時交付金とはどのようなもので、交付金額は?

答 国がこの度新設したもので、公共事業の実施の実績に基づいて交付するものです。納島の浮桟橋調査事業72万円と中学校旧校舍解体工事2313万4000円の計2385万4000円。

農業施設災害復旧費工事の内訳と補助対象箇所は?

斑4か所、柳2か所、納島2か所の計8か所です。まず、斑1か所と柳1か所、納島1か所の計3か所を発注し実施の計画で全て補助対象です。

問 農業施設災害復旧費工事の内訳と補助対象箇所は?

斑4か所、柳2か所、納島2か所の計8か所です。まず、斑1か所と柳1か所、納島1か所の計3か所を発注し実施の計画で全て補助対象です。

## 国民健康保険特別会計補正予算

342万5000円を追加し、歳入歳出それぞれ4億7476万4000円に

【主な歳入補正】

療養給付費交付金 342万5000円

【主な歳出補正】

保険給付費 322万円



今回の補正は、退職者の保険給付費が増え、それに伴い、療養給付費も増えたことによる増額補正が主なものです。

審議の中で、「健康おぢか21」第2次計画策定についての質疑があり、10か年計画の後期5年の計画を見直すもので、福祉・医療・介護が連携できるよう地域包括に向けて取り組む予定であること、住民と行政が一緒になって取り組むことが中心になるとの説明がなされました。



今回の補正は、退職者の保険給付費が増え、それに伴い、療養給付費も増えたことによる増額補正が主なものです。

審議の中で、「健康おぢか21」第2次計画策定についての質疑があり、10か年計画の後期5年の計画を見直すもので、福祉・医療・介護が連携できるよう地域包括に向けて取り組む予定であること、住民と行政が一緒になって取り組むことが中心になるとの説明がなされました。

## 一般会計補正予算

5411万1000円を追加し、歳入歳出それぞれ26億6481万1000円に

【主な歳入補正】

地方交付税 810万円  
国庫支出金 3103万5000円  
県支出金 838万8000円  
町債 200万円

【主な歳出補正】

総務費 2220万円  
民生費 948万5000円  
農林水産業費 859万8000円  
災害復旧費 880万円

問 離島活性化交付金の交付内容は?

答 航空機チャーター分200万円と宮崎町住宅の外壁工事194万円とイノシシ生息調査費276万円(航空機土日チャーター実績は11月末まで)



解体中の旧中学校校舎



納島の災害箇所

そこが聞きたい  
これはどう考える？



小辻隆治郎議員

# いっぱんしつもん 一般質問

政策に取り組み、政策に生きるべき議員にとって、一般質問は、もっともはなやかで意義のある発言の場です。

一般質問とは議員が、町の一般事務に対してその執行の状況又は将来の方針、政策的提言や行政への批判等を執行者に直接質すこと<sup>ただ</sup>です。また、執行者の所見や施策について報告を求めたり問い質すこと<sup>ただ</sup>もあります。

今回の一般質問は4人の議員が登壇しました。

小辻隆治郎議員

- 「沖の神島神社の改築と周辺施設の整備について」・・・7
- 「磯焼けの原因について」・・・7

松屋治郎議員

- 「小値賀の地理的・自然的特性を活かした活性化策について」・・・8

近藤育雄議員

- 「野崎島における施設等の整備について」・・・9

末永一朗議員

- 「これからの6次産業化の取り組みについて」・・・10



## 沖の神島神社修復急がねば

文化的景観に指定されている場所であり、慎重に検討

【問】小辻議員  
沖の神島神社は古来より、小値賀だけではなく、遠くは平戸や五島の人々の精神的なシンボルであった。しかし近年、野崎在住の神官が不在などにより荒廃が進み、そのまま放置すれば崩壊しかねない状態に陥っている。

拝殿、海岸の参道入り口にある肥前型鳥居や石積み<sup>の</sup>の波止などは小値賀の精神文化を象徴する貴重な資産であり、保存をしていくべきだと考えています。

が自治体の所有でないため、基本的には、改築の費用は宗教法人が出すことになり、一部を補助することは考えられません。また、目的を持つての単独基金創設は可能と判断しています。

町民の意向も調査し、国や町の審査委員の意見も伺いながら、関係費用の積算等、慎重に検討させていただきます。



アマモシートの設置作業

## 海水の徹底分析を 周辺海域から広範囲に採取し実施

【問】小辻議員

議会と小発動連合会との話し合いの中で、要望を聞いたところ、「磯焼けの問題」との声が圧倒的であった。

この度、国立東京海洋大学の藤田准教授が小値賀の海水を採取分析した結果、海水中の栄養塩が極端に欠乏しているとの報告を受けた。

そこで小値賀周辺の海水を今一度分析したらどうか。また、仮に栄養塩不足となれば、どのような対策をとるのか伺う。

【答】西町長

今回の調査結果を鵜呑みにはできないが、月に一回程度、年間を通して広範囲から採取し、調査分析することは必要だと考えます。

仮に栄養塩不足の結果が出て、施肥が必要となった場合、毎年大量に継続投与できるかどうか、費用対効果の観点からも慎重な検討、対応が必要だと考えます。

【答】西町長  
沖の神島神社の本殿と



荒廃が目立つ沖の神島神社



そこが聞きたい  
これはどう考える？



近藤育雄議員

【問】近藤議員  
近年、修学旅行をはじめ野崎島を訪れる人たちが増えているが、多くの問題に取り組む必要がある。  
学塾村内の広場における芝生の手入れの利便性を考えて自動草刈り機の購入をすべきと思うが予算化できないか。  
また、異常に繁茂しているハマゴウの管理伐採については薬剤散布などの話もあるが、安全性、後々の影響を考慮して十分に検討すべきであると思うが所見を伺う。  
毎年、野首の砂浜から道路に吹き上げられた砂の除去のために苦労している。小型コンボを購入してはどうか。  
野崎港は、トイレが不足し、雨風をしのぐ場所がない。将来的にはコン

【答】西 町長  
野崎島全体の整備計画が必要であると認識しております。  
芝生の手入れのための自動草刈り機購入の件は担当課とも協議して次年度に検討させていただきます。  
んだ海洋を活かしたスキューバダイビングの可能性を考える必要がある。  
スキューバダイビングは様々な需要があり、新たな雇用の場も生まれ、富裕層の来島者の増加が見込め、島の活性化や人口増加に寄与するものと思われる。この取組について町長の考えを伺う。  
【答】西 町長  
国の指定を受けているように、歴史や自然が作



野崎港の待合所のトイレ



【問】近藤議員  
ハマゴウの管理伐採は、平成26年度に文化庁の補助金を受けて、薬剤散布による駆除を予定しております。  
本来、在来種で希少な植物ですので、旧野首集落の東側の砂丘部には手を付けずに残す計画になっていきます。  
コンボの導入については、県営ダムの管理にもあると思います。  
県のほうでもコンベンションセンターの設置計画が上がっており、来年度中には具体化すると考えております。  
水洗トイレの設置の必要性は十分認識しておりますが、水の問題など検討課題もあります。  
現在、総合計画を作成中であり、世界遺産の関係もありますので、年内にも、役場内の関係部署を横断するプロジェクトチームの立ち上げ等を検討させていただきたいと思っております。

### 野崎島における施設の整備はどのように考える

総合計画を作成中、プロジェクトチームの立ち上げを検討



そこが聞きたい  
これはどう考える？



松屋治郎議員

### 自然環境を活かした活性化策を具体的に

全島を対象に整備計画を策定中、提案は関係者と協議



【問】松屋議員  
人口減少や高齢化の進行とともに、農水産業の不振等、本町を取り巻く現状は依然として厳しいものがある。  
美しい自然環境と海洋資源など、都市生活にない歴史や文化に触れ合うことのできる癒しの空間が広がっている。これらを活かした観光振興のため、トイレ、ベンチ、案内板、標識、ルートの新設整備等が必要と思う。また、美しく変化に富

【答】西 町長  
国の指定を受けているように、歴史や自然が作

りだした文化的景観が大きな魅力になっていると思います。  
本町が持つ歴史的価値を伝えるために、必要な整備、解説板の設置や見学道の設置など今後、早急に検討すべき事項であると認識し、現在、計画を策定中であります。  
トイレについては消防団の詰所を改修しており、その設置に合わせ、一般客の利用ができるような工夫をしております。

美しく変化に富んだ海洋を活かした活性化策として、小型の船外機からの島めぐり等の可能性や、水揚げされた魚を自分で捌いて自宅に送る体験プログラムや、スキューバダイビングとか、色々なアイデアがあるかと思えます。  
ご提案については、漁協をはじめ漁民の皆様のご理解を得るように、努力をしていきたいと思つ



柳の志々岐神社の礎石



ております。

# 活発な議会は委員会を中心に



目標を設定し、課題を見つけ、行政としての解決策を考えていく役割を担って活動している常任委員会です。



第1回を5月16日に開催し、年間事業計画を立て、12月末まで計11回の委員会を開催しました。主な内容は次のとおりです。

- 1、野崎島の環境保全
- 2、介護環境の充実
- 3、学校の建設後の校舎検証
- 4、人口減少問題

第2回・第3回において、各委員の問題の共有を図るため所管事務の關係する施設の視察を行いました。



野崎島の環境保全については、野生の鹿やイノシシの増加により野崎島が荒廃し、町の農業や漁業等の産業にも影響があり、産業建設常任委員会との連合審査による野崎島の被害状況を調査しました。

介護環境の充実については、独居老人の対策として、社会福祉法人の理事長に出席していただき、現状と今後の課題等の検討をいたしました。本年4月に新校舎となった小値賀町立小値賀小中学校を視察、小学校

グラウンドに深さ15センチメートル程度の轍を発生し、グラウンドでの活動に支障が発生しており、執行部への補修の提言を行いました。

また、壁のひび割れ等の補修等についても計画などについても調査しました。

町にとって究極の問題は人口減少であります。11月19日の東京での陳情活動を利用して、群馬県上野村にて視察研修を行いました。

雇用を生み出す産業の構築や、ケアの要らない施設の整備や各保険制度の考え方など本町の今後の課題にとって参考となりました。

今後の住みよい町づくりに、住民一人ひとりの意識を高めて取り組む事が重要であり、また、私

## 野崎島の対策を考える

総務文教厚生常任委員会報告

たちの活動が、明るい住みよい町づくりに貢献していくよう、更に研鑽を深め協議を重ねてまいります。



## 産業建設常任委員会報告



本年の5月、後期の常任委員会構成が決まり活動の方向づけを行うため、所管事務の確認及び施設の視察調査を行いました。

基幹産業の不振、人口減少等の対策は、幅広い視点からの対策が不可欠です。

そこで、次の4項目を重点的に調査検討することとしました。

- ① 新離島振興法を活用した新たな産業振興策の模索
  - ② スキューバダイビングの導入
  - ③ 6次産業化の推進
  - ④ 町有財産の利活用
- 大雨の被害が出た折に

そこが聞きたい  
これはどう考える？



末永一朗議員

## 6次産業化を促進させるための取り組みを

設置予定の共同加工場を活用しての具体化を期待します

【問】末永議員  
今日、水産業を取り巻く環境は厳しく、漁業者の元気のなさが心配される。漁業者も何か他の方法で収入を得ることを考える時期に来ていると思う。



【答】西 町長  
本町の6次産業化につきましては、公設民営による共同水産加工場を設置し、製品の開発や資源の有効活用と雇用の拡大に繋げていく必要があると考えます。

現在、行政としては漁業用加工場の建設に向け、資材の確保方法や機材の調達、財源の確保方法等の検討・研究をしているところです。

個人や法人を対象としては「新生水産県ながさき総合支援事業」の「収益体質強化支援」という

補助メニューがあり、それらは雇用創出など地域貢献に取り組む「ながさき認定漁業者」を支援するものとなっております。

行政としても、事業に取り組む漁業者がいたら協力したいと考えております。

皆さんが困っている部分を共同加工場で行い、起業を目指して頂き、また家族の方々が、獲ってきた魚を加工して付加価値を付けて販売出来る方向に是非持っていきたいと考えております。



漁師個人で加工販売まで行っている「漁師直売所竜海丸」視察



# 議会の1年間の公的活動回数240に

## 議会活性化に取り組む姿勢はさらに活発化



小値賀町議会は「行動する議会」「町民とともにある議会」「政策を提言する議会」を目指して、議会の活性化に取り組んでいます。

議員は、個人としての活動と議会としての公的な活動の両方がありますが、本年1年の公的な活動回数を表にしてみました。

昨年の日数が156日でしたから、今回の合計にあるように240は大幅な活動実績の上昇です。

定例会の会期も29日から31日に増えており、各種委員会も49回から70回に、意見交換会は34回を数えています。

回数より中身であることも十分承知しておりますので、さらに活力ある議会を目指して活動していく所存です。

	本会議	全員協議会	各種委員会	意見交換会	行事参加	出張	合計
1月	1	2	1	0	8	2	14
2月	0	3	2	0	2	5	12
3月	11	1	8	8	6	0	34
4月	0	2	0	0	8	0	10
5月	0	2	12	3	2	1	20
6月	3	3	8	6	3	2	25
7月	0	2	3	6	1	5	17
8月	0	2	2	4	1	4	13
9月	13	3	10	1	7	0	34
10月	0	3	8	2	0	4	17
11月	0	1	8	4	4	13	30
12月	3	2	8	0	1	0	14
合計	31	26	70	34	43	36	240

	総務文教厚生常任委員会	産業建設常任委員会	広報常任委員会	議会運営委員会	藻場再生調査特別委員会	予算・決算特別委員会	町税等の滞納に関する調査特別委員会	合計
1月	0	1	0	0	0	0		1
2月	0	0	0	1	1	0		2
3月	0	0	5	0	0	3		8
4月	0	0	0	0	0	0		0
5月	4	4	1	1	2	0		12
6月	1	0	5	1	1	0		8
7月	1	1	0	0	1	0		3
8月	1	1	0	0	0	0		2
9月	1	0	5	2	0	2	9月24日設置	10
10月	3	2	1	0	1	0	1	8
11月	2	4	1	0	0	0	1	8
12月	0	0	5	1	1	0	1	8
合計	13	13	23	6	7	5	3	70

は、現場に向き、状況を把握して対応を話し合いました。

また、連合審査会として、野崎島へ渡りイノシシや鹿の被害状況を視察し、今後の本島に及ぼす害について協議しました。

本年11月には、東京での陳情活動の機会を利用し、福岡・神奈川・東京で産業建設常任委員会として視察研修を行いました。

**福岡のスキューバダイビングの会社訪問**

ダイバーはゴルフアール同様、裕福な人が多く、また、認定制度による厳しいマナーで守られて、漁場環境の保全等には協力的との事。小値賀にもたらす恩恵は大きいとの感触を持ちました。

**竜海丸の6次産業化の視察**

6次産業化法に基づく農水省の事業を活用して個人で6次産業化に取り

組んでいる若手漁師の竜海丸、鈴木直樹氏を訪ねました。

自分で獲ってきた水産物を夫婦で加工から販売までを行なっています。

漁師仲間にも勧め、個人・グループ等で行う人が増え、収入も良くなり集落も活気づいて来た



竜海丸が個人で加工販売までしている製品と店舗

の事です。

小値賀でもこのような取り組みを普及すべく努めて参りたいと思います。

**離島センターと地域活性化センター訪問**

小値賀の認知度がかなり高いことを実感しました。今後には活かします。

## 来年4月から消費税8%になることに伴い、水道・下水道の料金の値上げについての条例改正

**基本料金2520円を2590円に**

簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例

来年4月から消費税が8%になることにより、企業会計の水道料金にも反映する必要があります。

実施は来年4月からですが、周知期間が必要ですが、お尋ねください。

詳しくは役場の担当に

**基本料金2100円を2160円に**

農業集落及び漁業集落排水処理施設の設置等に関する条例の一部を改正する条例

消費税が8%になることから、下水道料金も消費税アップ分を付加する必要があります。基本料金及び超過料金を新たに設定

するものです。

実施は来年4月からになります。

# 島の漁業は危機的状態、将来、領海を守る使命を果たせず、今こそ国の施策が必要と訴え

## 海上交通路は島の生命線、料金体系、航路維持など実情に合った対策について議論

関係省庁の担当者と意見交換



左 本会議場  
右 自民党総裁室



世界遺産の登録にも関連があるので、野崎島の危機的状況を国で調査したり、対策を講じてほしいとお願ひしました。「鹿やイノシシの駆除など極端な考えもあるが、観光等の側面からも検討しなければならぬ。見方によっては様々な考えがあり、これとい

### 野崎島の環境保全について環境省と林野庁から専門官など4人の担当者に現状を訴え

う解決策がすぐには提示できない。まずは、合意形成の場をみんなで作って検討していくべきではないか」との答えでした。次に文化庁から2人が出席され世界遺産の関係から野崎島問題を検討しました。



国会議事堂をバックに整列

11月19日、早朝の飛行機で羽田へ到着し、一路永田町に向かいました。国会に隣接した衆議院第2議員会館に入り、7階の北村代議士事務所へ。そこで町長と合流し、

北村代議士の配慮で、国土交通省、農水省、厚労省、文化庁、内閣府から14人の担当者が会議に出席していただき、4項目について実情を訴え、現行制度の活用や制度変更などの要望を伝えました。今後の町政に対して示唆的な事柄もあり、議会の審議にも活かしていきたいと思ひます。



裏から見る国会議事堂

国を考えは、法律上、経過措置としている不均一保険料を、設定期間を過ぎて継続することはできないとのことでした。医療環境の格差が現にあるのに保険料は県内均

### 後期高齢者医療保険料の支援策について厚労省から課長が出席し検討

一というのとは不合理であること、均一は仕方がないのであれば、島の医療環境を平等化する取り組みが必要だが、どこもこれに答えを出すところがない実情を訴えました。これに対しては、新たに法律を改正する方法もあるが難しいとのこと。県や広域連合会に相談し、交通費などを医療関係費用に入れてもらうことも方法の一つだとのアドバイスを頂きました。



### 佐世保ー小値賀間の航路の改善について国交省から課長ら3人が出席し検討

老朽化したフェリーの問題点や利便性の高いダイヤ、航路運賃の低廉化などについて窮状を訴えて、国としての支援策がないのか質しました。

### 国境離島新法に関する法案の動向について内閣府から参事官ら2人が出席し説明を

自民党が国会提出を目指すとして現在検討している国境離島新法について、なかなか先に進まない現状を説明していただきました。



会議室でテーマごとに関係省庁担当者と意見交換



安倍首相と面談

### 国境離島漁業振興の抜本的政策について水産庁の室長など4人の担当者と意見交換

漁師の激減により、領海の維持が困難になる可能性を伝え、今こそ国境離島の漁業振興に特段の措置を行うべきとの主張をし、燃油問題、磯焼け問題について具体策を伺いました。国としてのセーフティ

# 議会は初めてで緊張した～

## 小値賀小学校6年生 議会を初体験



来年の1月には小学生による「子ども議会」を予定しています。12月定例会を16人の小値賀小学校6年生が議会を知るために傍聴されました。みなさん真剣に耳を傾けていました。感想文の抜粋をここに掲載します。小さな議員さん頑張って～



平田 樹  
議会に行っ  
て分かった

ことは、質問には時間が  
あること、質問する人と  
それを答える人の立場が  
あることです。



藤松義匡  
初めて小値  
賀の議会を

見て思ったことは、静か  
で真剣なところだとい  
うことが分かりました。



崎山富公衛  
町長さんな  
どにたくさ

んの質問をしてとでもす  
ごいなど思いました。町  
長さんも質問に答えてと  
でもすごかったです。



門田秀英  
議会を見て  
僕たちがク

ラスで話し合う時には、  
手を挙げずに発言するこ  
とがあるので、これから  
は注意して発言したいと  
思います。



安田真歩  
町長さんは、  
たくさんの

質問に答えなくてはなら  
ないので、大変だと思  
いました。



村中夏美  
議員さんや  
その他の

方々はとても真剣に議会  
に参加しておられ、とて  
も心を打たれました。



筒井尚史  
質問から小  
値賀の海は

栄養塩が不足しているこ  
とが分かりました。



辻浦 茂  
3階の会議  
室に入ると

テレビで見えるような景色  
が広がっていました。



村田康成  
議員さんが  
真剣に小値

賀をもっと良くするため  
に質問されていました。



護山義孝  
気付いた事  
は、議長さ

んの目の前で話す人には  
制限時間がある事を知  
りました。



升水遥平  
議員さんは  
小値賀町の

みんなのために議会を  
やっているんだと思い  
ました。



川村 希  
1月に6年  
生が子ども

議会をする時は前もって  
言うことを考えておき、  
質問されても大丈夫なよ  
うにしておきたいです。



永田宏紀  
どんだん小  
値賀は発展

していますが、この議会  
によって発展しているん  
だなあと実感できまし  
た。



門脇梢平  
内容をあま  
り覚えてい

なかつたけど、議会の人  
たちの真剣な所は覚えて  
います。



松永海千郎  
議会を見て  
小値賀を

もっといい島にしようと  
思っていているのかな  
あとと思いました。



貝屋恵理  
小値賀の人  
口や自然に

ついて話していました。  
私は、小値賀をもっとよ  
くしたいという気持ちな  
どが伝わってきました。



熱心に議会の傍聴をする値小6年生

### 編集後記

強い寒波の影響  
でめつきり寒くな  
りコタツの中での  
編集。  
テレビでは東京都  
庁の集中審議や北  
朝鮮の裁判などの報道が  
あっています。

12月定例会に小学校6  
年生が来て、熱心に傍聴  
して頂き、過分の評価を  
頂きました。

今年の小学生のなりた  
い職業として議員になり  
たいと思う順位は15番目  
と言うことでした。テレ  
ビ等で紛糾している状況  
を見ているのであろうと  
感じますが低いですね。  
来年1月にはこの「子ども議  
会」が開催されます。

今回の傍聴した感想と  
子どもたちの理想像を崩  
さないため、「しっかりと  
勉強して対応しないと笑  
われる」なんて一人で  
つぶやいている午前1時  
です。

早く来い来い 平成26  
年。 宮崎良保